

「全校お花見」を行いました

4月16日、気持ちの良い晴天の下、全校お花見が実施されました。場所は、本市が誇る新倉浅間公園です。公園内にある650本余りのソメイヨシノは、見事に満開です。桜、富士山、五重塔という日本のシンボリックな風景を写真に収めようと、多くの外国人の観光客が訪れていました。

全校お花見の目的は、縦割りペア同士（1年と6年、2年と4年、3年と5年）の交流を深めることと、「おもてなしのあいさつ」をすることを通して観光客と交流することです。二人で手をつなぎながら、上の学年の子が下の学年の子を気遣いながら行動したり、観光客へのあいさつの手助けをしてあげたりする姿は実に微笑ましいものでした。

また、今回、東南アジアからの観光客が多いことから、事前に、全校生を対象に、講師をお招きして、インドネシアについて学ぶ国際理解学習を行い、あいさつなどの簡単なインドネシア語や特産物・国の特徴などを学習し、全校お花見に備えました。当日は、なかなかインドネシアの方を見つけ出すことができなかつたようですが、いづれ学んだインドネシア語で話すことができることなのでしょう。多くの子供たちが、英語で様々な国の観光客の方とあいさつを交わすことができました。

